



男女共同参画推進委員会

第114回

『イマジン』を聞きながら思うこと

安中市男女共同参画推進委員会委員

萩原 豊彦



昨年、「推進委員」に委嘱され、二度ほど委員会に参加させていただいた。その後、「エッセイを書く」ことが新委員の務めと事務局に促され、今回に至っている。結果的に「男女共同参画」について、改めて考えを整理する機会を得ることになった。いくつかの経験をなぞりながら考えてみたい。

50年ほど前、私が10代の頃は、団塊の世代の学生運動や労働運動が華やかなりし時代だった。高崎市内の大通りでは、労働者のデモ行進などを目の当たりに通学していた。ストライキによる通学列車の遅れは、駅員から『遅延証明書』なるものを受け取り、提出すれば「遅刻扱い」にはならなかった。

40年ほど前、私がまだ20代の頃、女性たちの「ウーマン・リブ運動」が脚光を浴びていた。「ジョン・レノン」、「オノ・ヨーコ」の「女性解放・反戦平和」運動なども連動し注目されていた。国会では、古参の参議院議員「市川房枝」が、無所属で全国区トップ当選を果たし、政府に論戦を挑み、理路整然と押し込んでいく姿をTV

で見て感慨を深めたものだ。

この頃「男女平等」を実現させるための「国連婦人の十年」を契機に大きなうねりが起っていた。76年当時、労組青年部の役員をしていた関係で、都内で開かれた全国討論集会に参加した際、婦人部の役員が互いに口角泡を飛ばさんばかりに激論している姿に、男女平等と差別撤廃を求める女性のものすごいエネルギーを感じたものだ。

当時は労組内でさえ「青年婦人部」の呼称を使っていた、青年はおおよそ30歳程度まで、婦人は現役の限り組織内の下部構成員の一人として扱われていた。後に1986年施行の「男女雇用機会均等法」によって、画期的に格差は正が進んだが、「男女共同参画」の時代に生きる現在とは隔世の感がある。

ところで、今にして当たり前となる以前のことを考えた時、女性の地位は大きく向上したと言えるだろうか？ 現実はそのほど甘くなく、女性雇用者の半数以上は依然非正規雇用者として働き、こうした前提の下に経済的な(安上がりの)職場が成り立っている。言葉だけの「女性が輝く社会」が独り歩きし、経済的格差や不平等化が「男女間」を問わず進んでいないだろうか？ 日本社会の行方はどうなっていくのだろうか？

今年12月8日、ジョン・レノンが暗殺され40回目の命日を迎える。奇しくもこの日は太平洋戦争開戦の日でもある。不朽の名作『イマジン』を聞きながら、すべての根源の平和について考える。

安中市消費生活センターからのお知らせ

質問回答サイトで継続会員に登録されていた

【事例】

パソコンの操作方法がわからなかったのので、ネット検索したところ、専門家がアドバイスする質問回答サイトを見つけた。1回質問すると500円と書かれており、支払い方法としてクレジットカード番号などを登録した。回答はあまり役に立たなかったが、500円ならいいかと思っていたところ、1か月後、クレジットカードの明細に質問回答サイトの業者から約4000円の請求があった。質問は、1回しかしていないので、業者に申し出ると、月会費が発生する継続会員に登録されていると言われた。



【アンケートアドバイス】

☆ ネットで無料や格安で専門家に相談できると思って会員登録すると、気づかないうちに有料会員になり、料金が請求されることがあります。

☆ サイトの表記をよく確認すると、7日間の500円トライアル期間中に解約しないと、月会費が発生する有料会員に自動的に移行することが書かれていました。

☆ 検索した際に、上位に表示された質問回答サイトを公式の業者の問い合わせフォームと勘違いして、クレジットカード番号などを入力して、会員登録されたという相談もあります。

☆ インターネット通販では、商品・サービスに関わらず、サイトに記載された条件を承諾して申し込んだとみなされます。利用規約や解約条件など、十分理解したうえで、申し込むようにしましょう。特にクレジットカードの情報を入力するときは、注意が必要です。

☆ クレジットカードの利用明細や通帳の引き落としは、毎月必ずチェックをして、心当たりのないものがないか、確認しましょう。

【問合せ】

わからないことや困ったこと、少しでも不審に感じるものがあつたら、早めに市消費生活センターにご相談ください。

相談日時 ▼ 月～金曜日(祝日を除く)午前9時～午後4時

(☎3682-2228)